

三 潤いと個性に満ちた文化の振興

近年、社会の成熟化に伴い、県民の間には心の豊かさや潤いを求める傾向が強まってきており、文化に対する関心や要望が高度化、多様化してきているとともに、生涯にわたり様々な文化活動にかかるわり続けようとする人々も増えて

二 文化財の保護と活用

- 埋蔵文化財等の収藏管理、公開
活用及び埋蔵文化財専門職員研

〔重点施策の基本的方向〕

- 「財福島県文化振興基金」に対し基本財産の積み増しを行うとともに、基金を活用し、「福島県芸術祭」の拡充や国民文化祭へた特色ある文化活動の振興に努めます。

〔重点施策を具体化する事業〕

一部新	財福島県文化振興基金への出捐及び事業費補助事業
続	「ロダン展」等の県立美術館企画展事業
続	「氷河時代展」等の県立博物館企画展事業
続	文化センター施設・設備改修事業
続	県立美術館施設整備事業
続	県立博物館リニューアル事業
（仮称）整備事業	福島県文化財センター事業
文化財保存助成事業	

記念物が数多く存在しており、これらの活用を図りながら、保護・保存に努める必要があります。

- 修のための拠点施設となる福島県文化財センター白河館（仮称）の建築工事の実施に当たります。
 - 国・県指定の文化財の修理、管理、公開その他保存・活用に要する経費を、市町村及び団体に助成し、文化財の一層の保存・活用を図ります。